

平成28年度「キッズISO14000プログラム事業」実施校募集要項

第1 趣旨

道では、地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に向けた環境教育の取組の一つとして、子どもたちが家庭における省エネルギー等の取組を通じて環境マネジメントの手法を学ぶ環境教育プログラム「Kids'ISO14000 プログラム」(以下「プログラム」という。)を、道内の公立小学校及び中学校において実施することとし、平成28年度における実施学校(以下「実施校」という。)を募集します。

第2 プログラムの概要

- (1) このプログラムは、NPO 法人国際芸術技術協力機構 (ArTech) (以下「アーテック」という。)が開発し、文部科学省、環境省、外務省、国際連合大学 (UNU)、国際連合環境計画 (UNEP) 等の後援を受け、日本国内及び世界各国で実施され、国際的に高い評価を得ている子ども向け環境教育プログラムであり、国際標準化機構 (ISO) から、「ISO」の名称等使用を特別に許可されています。

また、国連が決議して推進している持続可能な開発のための教育の10年計画 (UNDESD) の一つとして、国際連合教育科学文化機関 (UNESCO) が推薦しています。

- (2) 本事業において使用する「入門編」では、「環境マネジメントとはどのようなことか」ということを、子どもたちが実体験を通して学ぶことができます。

第3 実施内容

道は、道内の企業・団体(以下「企業等」という。)の支援を受け、アーテックと共同で、事業を実施します。

- (1) 道は、実施校を募集し、実施校及び実施児童生徒数を確定します。
- (2) 道は、アーテックから、事業の実施に必要なプログラムの冊子(以下「ワークブック」という。)の提供を受け、実施校に送付します。
- (3) 道は、プログラムの実施方法等に関する指導者用資料を実施校に提供します。
- (4) 実施校は、児童・生徒へのプログラム実施方法の説明、ワークブックの配布・回収、ワークブックの内容確認、取りまとめたワークブックの送付(アーテックあて)を行います。
- (5) アーテックは、実施校から送付されたワークブックについて、専門のインストラクターによる評価を行い、評価を終えたワークブックを、評価書及びデータ分析表とともに、実施校を通じ、児童・生徒に返却します。
- (6) 道は、事業についてホームページで公表するなど道民への周知を行います。

第4 募集内容

- (1) 募集対象は、道内の公立小学校及び中学校です。
- (2) 実施対象は、児童（小学校5・6年生）及び生徒（中学校1・2年生）です。
- (3) 実施目標人数は、1, 200人です。（ただし、実施人数は企業等の支援状況により変動します。）
- (4) 実施単位は、「学校」、「学年」又は「学級」とします。なお、グループ及び個人の参加はできません。

第5 応募方法

市町村と市町村教育委員会は、協議の上、いずれかの機関で応募の取りまとめ事務手続きへの協力をお願いします。

実施を希望する小学校及び中学校等は、別紙「実施申込書」を、取りまとめを担当する市町村又は市町村教育委員会を経由して、平成28年3月11日（金）までに、道に提出することとします。

第6 費用

プログラムの実施に必要な費用（ワークブック代、評価費、評価書の発行費等）は、企業等が負担します。評価にあたってのアーテックあてワークブックの送料及び評価終了後に行う道あてアンケートの送料は実施校が負担します。

第7 その他

- (1) 応募児童・生徒の総数が、実施目標人数を上回る場合は、地域バランス等を考慮し、道において、実施校を決定します。
- (2) 児童・生徒が作成するワークブックは、道とアーテックとの間で締結された協定において、秘密の保持及び個人情報の管理の規定の対象としており、適切に管理されます。
実施校においては、ワークブックに内容が他に漏えいすることのないよう、個人情報の管理が必要です。